

避難行動支援希望者登録台帳への登録について

登録対象者(避難行動要支援者に該当する方)

- 75歳以上の単身世帯または75歳以上のみの世帯に属する方
 - 身体障害者手帳1・2級の交付を受けている方(視覚・聴覚障害は3～6級を含む)
 - 愛の手帳の交付を受けている方
 - 精神障害者保健福祉手帳1・2級の交付を受けている方(単身世帯は3級含む)
 - 要介護3以上の方
 - 要介護1・2の方で、単身世帯または同世帯の家族が75歳以上の方
- ※上のいずれも施設や病院等に長期入所・入院している方は除きます。

個人情報の取り扱いについて

登録していただいた個人情報については、市で適正に管理するとともに、情報の提供先においても同様な適正管理を行います。

登録窓口

安全安心まちづくり課 防災係 (市役所1棟2階)

※福生市避難行動支援希望者登録台帳登録申請書に必要事項を記入の上、窓口へ提出してください。

登録にあたって

自主防災組織、民生・児童委員、消防団、社会福祉協議会等と登録者の情報を共有することで、災害時に速やかな安否確認や避難誘導の支援を行います。(毎年10月頃には、登録者に対して戸別訪問等による安否確認訓練を行います。)
ただし、災害の内容や地域の事情によってはこうした支援が困難な場合がありますので、ご承知おきください。

個人で 家族で 地域で

マイ・タイムラインをつかって、風水害に備えましょう!

近年、激しさを増す風水害……あなたは焦らず避難、できますか?

東京マイ・タイムライン(一般用)の配布を市内4箇所で開始しました。マイ・タイムラインとは、いざというときにあわてることのないよう、避難に備えた行動を一人ひとりがあらかじめ決めておくものです。

この先の季節、台風やゲリラ豪雨の発生が多く見込まれます。雨や風はある程度、事前に予測ができるため、風水害が発生する前に避難することが重要です。マイ・タイムラインの作成をとおして風水害についての知識を習得し、避難までの行動を整理しておきましょう。

東京都HPでは、電子版「作ろう!マイ・タイムライン」のページが公開されています。こちらの二次元バーコードから、御利用ください。



市内配布場所

- ・福生市役所
- ・福生市中央体育館
- ・子ども応援館
- ・福祉センター

警戒レベルを用いた防災情報の発信について

平成30年7月豪雨を踏まえ、市民の方が適切な避難行動をとれるよう災害の危険度の高まりを直感的に理解しやすくするため、全国の市町村による避難勧告等の避難情報の発令や、気象庁等による警報等の防災気象情報の発表に際し、以下のとおり警戒レベルを用いた情報伝達を行います。

警戒レベルと市民がとるべき行動			
警戒レベル	市民がとるべき行動	行動を市民に促す情報	発令主体
警戒レベル5	既に災害が発生しており、命を守るための最善の行動	災害発生情報(※1)	市
警戒レベル4	災害が発生する恐れが極めて高い状況等で、近隣の安全な場所への避難や建物内より安全な部屋への移動等の緊急の避難をする。	避難指示(緊急)(※2) 避難勧告	市
警戒レベル3	高齢者等の要配慮者は立退き避難する。 その他の人は立退き避難の準備をし、自発的に避難する。	避難準備・高齢者等避難開始	市
警戒レベル2	避難に備え、自らの避難行動を確認する。	大雨注意報 洪水注意報	気象庁
警戒レベル1	防災気象情報等の最新情報に注意するなど、災害への心構えを高める	早期注意報	気象庁

※1 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令
※2 地域の実情に応じて緊急的または重ねて避難を促す場合に発令

多摩川洪水・内水ハザードマップを再確認しましょう

福生市では市内の浸水想定区域や、土砂災害警戒区域等を示した多摩川洪水・内水ハザードマップを作成しています。区域内にお住まいの方は、使用できる避難所や避難方向を再確認しましょう。

《福生市防災マップ、多摩川洪水・内水ハザードマップ公開ページ》 QRコード→



要注意!!

7月・8月は熱中症のピーク時期です!

福生市内では、平成30年の7月・8月に合計39名の方が熱中症で搬送されています。

自分は室内にいるから大丈夫!とっていませんか?実は**室内にいても熱中症になる恐れがあります**。室内でもこまめに水分を取り、窓を開けて風通しを良くするか、エアコンや扇風機等を活用し室内に熱気を溜めないようにしましょう!

ブラインドやすだれを使い、室内に入る日差しを遮るのも効果的です!



- ・早めこまめに水分補給!
- ・室内温度を調整する!
- ・日差しをなるべく防ぐ!